

常任委員会審査報告

【6月15日午後1時30分から開催】

総務産建

主な審査項目

職員の子供休業等に関する条例改正
火災予防条例を廃止する条例制定

平成29年度一般会計補正予算

- 人事異動に伴う人件費
- 本庁舎管理経費（耐震補強関係） 1593万円
- 道路維持経費 2176万円
- 道路新設改良事業 2009万円
- 都市計画整備備道路改良事業 1億1435万円

（追加上程）

農業委員会委員の任命につき、少なくとも4分の1を認定農業者等とすることの同意について

農業委員会委員の任命同意について

※審査の結果、全員一致で原案とおり承認しました。

主な質問と回答

【職員の人件費】

Q 人件費の補正理由は？

総務課長 予算編成時以降に、急な退職等により、その対策が必要となりましたので、臨時職員で補ったものです。

【庁舎の耐震補強工事】

Q 庁舎の耐震補強工事で工事費等の試算は？

総務課長 m²当たり約10万円で、庁舎の延床面積2000m²で約2億円の試算です。耐震補強計画を策定し、どういう工法で耐震化を図るのか検討します。その後、耐震補強工事の実施設計を行ない、工事費全体を把握します。また、耐震係数は標準0・6の1・25倍の0・75にします。

【火災予防条例の運用】

Q 本町の火災予防条例を廃止しますが、今まで大垣消防組合の同条例の2つで運用してきたのですか。

総務課長 昭和45年4月に、大垣市・神戸町・輪之内町・墨俣町・安八町で組織された大垣消防組合が発足し、その際に同組合で火災予防条例が制定され、発足時より大垣消防組合の条例に基づいて運用していますので、本町の条例は不要となったので廃止します。

【名森小西側交差点の安全確保】

Q 名森小西側交差点への信号機設置に向けての進捗状況は？

建設課長兼S・I・C建設推進室長 名森小西側交差点への信号機設置に向けての進捗状況は、以前に概略設計を行ない、危険交差点であるため警察に強く信号機設置の要望しており、2カ月前に現地確認をしてもらいました。その後、県警からはS・I・C完成後の車両の流れの予測がつかないので、開通後に調査をしてから、再度検討する旨の回答を得ています。



安八スマートIC周辺の道路拡張工事に伴う舗装工事予定地を視察しました（中地内）



今年に入り、交通事故が多発する県道安八～平田線を視察し、その対策等について検討しました（南條地内）